

高良和武鹿兒島 佐藤隆夫宮城 園田久大分 田中友安東京 藤條泰磨山形
 長野典生福岡 林良治群馬 藤牧友美長野 △松倉保夫富山 ○吉武温三山口
 △渡邊貫太郎鳥取

化學科

井戸垣正俊鳥取 井上國平東京 (應召)川原陸郎大分 木下多喜夫福岡 竹内潤二富山
 爲頼雄司福岡 中石義勝長崎 永井英夫熊本 西岡秀夫佐賀 福島仁志長野
 村上富男廣島

地質學科

石橋明弘福岡 大羽八郎宮崎 沖 亨鹿兒島 金尾直敬福岡 (轉)越後眞一大阪
 山下利助福岡

昭和十七年四月入學

物理學科

(應召)井上謙藏東京 今村元熊本 上田幾彦福岡 梅澤嘉文福岡 江口鐵男佐賀
 大橋啓吾岡山 木下勝熊本 後藤芳雄山梨 澁谷元一東京 築地整香川
 辻幹男大阪 前田嘉一鹿兒島 横田昌廣福岡 渡邊達也山口

化學科

泉屋信夫東京 稻葉安養子大阪 梅本德美山口 奥苑清福岡 (應召)尾上康治山口
 平田正福岡 廣和衛山口 田中正之助鹿兒島 林渭川臺灣

地質學科

小野嘆奈良 清水勇福岡 筒井宗忠富山 内藤源太郎山口 福井正虎岡山

數學科

大橋三郎東京 (應召)笠井一郎三重 角野晃二愛媛 (元藤井)田中聰男福岡

昭和十七年十月入學

物理學科

尾前光男廣島 河井直幸愛媛 △川野實鹿兒島 國宗眞熊本 坂奥喜一郎大阪
 白神毅岡山 竹村哲男高知 ○林彰長野 目代善市高知 △本井公夫高知
 森弘東京

化學科

○石川勉東京 金子三重子東京 北出健治三重 慶伊富長東京 古泉定男廣島
 末永榮一山口 西村義春香川 渡邊氏福岡

○學生及生徒姓名(理學部)

地質學科

木下浩二 堀重夫 新本成旭 長谷晃 村上允英

數學科

岡田壽一 高山昞照 津田丈夫 船山良三 渡里悟

第七專攻生

醫學部ニ屬スル事項ヲ攻究スル者

病理學一般

腦還元性物質ニ關スル研究

脊髓脊柱脊筋ニ關スル研究

運動器系統ノ病理

外科的領域ニ於ケル病理學研究

內科學一般

眼科學一般

產婦人科領域ニ必要ナル胎生學及ヒ解剖學ニ就テ

小兒科學一般

藥理學

外科學一般

醫學博士 林田政幸 醫學博士 圓山廣俊 醫學博士 新藤省三 醫學博士 神中茂正 醫學博士 福井俊一 陳開明 隋仁增 相浦勝 高葆謙 田中弘道 王伯駿

皮膚科泌尿器科學一般

小兒科

外科ニ關スル細菌學的研究

內科學領域ニ於ケル生化學

內科學一般

皮膚科泌尿器科

細菌學

小兒科學事項ニ關スル研究

外科的藥理學

一般內科學

一般眼科學

齒科領域ニ於ケル細菌學的研究

一般內科學

釀母菌ノ研究

血清反應ニ關スル研究

口腔周圍組織ニ關スル研究

外科學ニ關スル解剖學的研究

結核ニ關スル研究

外科的解剖學

解剖學及發生學

○學生及生徒姓名(專攻生)

劉典文 陳竹泉 (元古寺) 赤尾捷彦 竹中進一 沈瑞鏡 趙綏新 沈汝梅 岩隈博義 河內山祥三 王壽松 楊承恩 大曲靖夫 葉樹棠 住吉義級 加來恕助 三枝博 井上貞邦 杉純一郎 大坪太郎 梅末芳男

醫學博士 大曲靖夫 葉樹棠 住吉義級 加來恕助 三枝博 井上貞邦 杉純一郎 大坪太郎 梅末芳男

三八七

外科學的解剖學

二、三ノ鹽類ト脊椎動物(鯉、蛙等)ノ心臟ノ搏動トノ關係
いんしゆりん、しよつくノ腦病藥理組織學的研究

内科領域ニ於ケル細菌學的研究

耳鼻咽喉科領域ニ於ケル生化學的研究

齒牙ノ發生ニ就テ

溫泉ノ新陳代謝ニ及ボス影響

腸閉塞症ト血栓形成トノ關係

放射線醫學一般

齒科醫學ニ必要ナル發生學ノ研究

藥理學一般

藥理學一般

耳鼻咽喉科領域ニ於ケル生理學

精神病理學一般

外科的血液學

藥理學一般

細菌學並免疫學

藥理學一般

神經生理學

骨移植ニ就テ

內科學一般

日光ニ關スル衛生學的研究

皮膚科領域ニ於ケル結核ノ研究

整形外科一般

外科的結核ノ細菌學的研究

味覺ノ生理學

藥理學一般

産業神經症ノ病理ニ關スル研究

衛生學一般

中耳炎ノ臨床的並ニ實驗的研究

葡萄狀球菌毒素ノ研究

婦人ニ於ケル梅毒ノ蔓延狀態ト其ノ妊孕率ニ及ボス影響ニ就イテ

外科學領域ニ於ケル病理學研究

肝臟機能障礙時ニ於ケル扁桃腺炎ニツイテ

藥理學一般

內科學領域ニ於ケル細菌學

咽頭扁桃腺內細菌學的研究

朝鮮住宅ノ衛生學的研究

小兒科學ニ關スル細菌學の方面ノ研究

內科學領域ニ於ケル細菌學

食物中毒菌毒素ニツイテ

○學生及生徒姓名(專攻生)

醫學士

高橋喜久夫 兵庫

濱田俊三郎 鳥根

平田宗男 長崎

青木達雄 福岡

大藏好文 福岡

岡橋順孝 福岡

大内太門 東京

白石清秋 長崎

魚住孝義 熊本

坪根政治 熊本

平田重夫 福岡

畑瀬幸雄 福岡

福與震作 福岡

吉村正彦 山口

松岡泰正 山口

細山田馨 福岡

德富禎之 熊本

前田守夫 福岡

和田新一 福岡

三井新晃 山口

中華民國

醫學士

小泉猶一 福岡

栗澤博勝 長崎

土橋象彦 鹿兒島

玉重忠之 鹿兒島

吉田健勇 福岡

河野健祐 山口

增田正人 鹿兒島

西村尙 鹿兒島

米良立身 鹿兒島

佐野隆司 新潟

川浪政一 佐賀

藤木誠 福岡

藤木雄三郎 福岡

北崎義明 福岡

青木信正 東京

合屋昌隆 福岡

金屋太陽 朝鮮

井本敏治 福岡

高橋正守 新潟

宮崎權八 福岡

朝鮮ニ於ケル氣象要素ト結核病症トノ關係
內鮮混血兒ノ民族生物學的研究

血液瓦斯ニ關スル研究

眼科學一般

濕疹樣皮膚炎ノ研究

內科學一般

尿中「ニコチン」ニ就テノ研究

消化器系疾患ニ關スル研究

朝鮮衣服ノ衛生學的研究

小兒期ノ榮養障害ニ關スル病理組織學的研究

紫外線照射ノ後遺作用ノ本態ニ關スル研究

眼科學一般

齒牙及顎骨癩性病變ニ關スル研究

災害醫學ト法醫學

內科領域ニ於ケル生化學ノ研究

耳鼻咽喉科領域ニ於ケル病理學

胃、十二指腸潰瘍ノ病理

眼ノ解剖學

眼病理學

鹽酸「キニーネ」ノ臨床的並ニ實驗的研究

醫學士

岩本廷雨 朝鮮

三宅勝雄 東京

金子孝史 新潟

小久保清光 鹿兒島

松山龜之助 福岡

日高壯三 福岡

村上英男 岩手

服卷保正 佐賀

高島鐘聲 朝鮮

石井貞光 佐賀

清水寅 山口

羽出山 福岡

上尾登 大分

板垣新一 山形

高橋寬 福岡

出光計一 福岡

立野廣 宮崎

品川直人 福岡

井之川善雄 新潟

永瀨敏 神奈川

醫學士

大脇六郎 大阪

小林信雄 山形

清水喜一郎 北海道

安部克見 福岡

山本一男 福岡

久保田正一 京都

上田芳夫 愛媛

相良時至 熊本

泉力三郎 秋田

山内開藏 廣島

廣澤正久 岡山

春野屯 熊本

柿添文子 福岡

大原善功 福岡

松岡善喜 熊本

三嶋正隆 鳥取

平野覺 福岡

加來孟治 福岡

緒方盛雄 熊本

國本常雄 福岡

醫學士

山本一男 福岡

久保田正一 京都

上田芳夫 愛媛

相良時至 熊本

泉力三郎 秋田

山内開藏 廣島

廣澤正久 岡山

春野屯 熊本

柿添文子 福岡

大原善功 福岡

松岡善喜 熊本

三嶋正隆 鳥取

平野覺 福岡

加來孟治 福岡

緒方盛雄 熊本

國本常雄 福岡

醫學士

大原善功 福岡

松岡善喜 熊本

三嶋正隆 鳥取

平野覺 福岡

加來孟治 福岡

緒方盛雄 熊本

國本常雄 福岡

醫學士

加來孟治 福岡

緒方盛雄 熊本

國本常雄 福岡

○學生及生徒姓名(専攻生)

外科的解剖學
 衛生學一般
 小兒科學一般
 藥理學一般
 法醫學及血清學一般
 眼科一般病理學
 內臟外科ニ於ケル實驗的臨床的研究
 藥理學一般
 藥理學一般
 外科的解剖學
 人類齒牙支持組織ノ病的變化ニ就テ
 循環器生理學
 一般法醫學的研究
 分光學的研究
 藥理學一般
 血清學的研究
 齒科一般
 體質ト齒牙
 「アレルギー」ノ研究
 齒牙支持組織疾患ノX線的並ニ組織學的比較研究

醫學士

北島敏夫 福岡
 木下基一 福岡
 福原二郎 廣島
 原學而 福岡
 永田正吾 佐賀
 平清人 鹿兒島
 日野紀典 福岡
 水之江高風 大分
 湯德次男 熊本
 空閉浩造 福岡
 川村泰造 和歌山
 趙常瑠 中華民國
 相澤定省 新潟
 大西照市 香川
 藪崎俊夫 靜岡
 天野萬達 朝鮮
 寺井浩之 長崎
 松本洋一 大分
 田代英太郎 佐賀
 宮崎三雄 熊本

産婦人科領域ニ於ケル解剖學一般
 齒科口腔外科領域ニ於ケル法醫學的研究
 内科領域ニ於ケル生化学的研究
 肝臓外科ニ關スル研究補遺
 小兒期ノ體質ト疾患トノ聯關
 日本上流社會ニ於ケル出生率
 梅毒ニ關スル研究
 小兒科領域ニ於ケル腦ノ病理組織學研究
 眼科領域ニ於ケル細菌學
 炭鐵ニ於ケル勞務者ノ外傷ニ關スル統計的研究
 赤痢菌ニ關スル研究

工學部ニ屬スル事項ヲ攻究スル者

造船工學
 纖維素ノ分離ト其ノ加工ニ關スル研究
 機械力學ニ關スル研究
 航空機用輕合金ニ就テ
 合成ゴム製造用ノ觸媒ノ回收
 北支産粘土類ヨリ新アルミナ製造法ノ研究

農學部ニ屬スル事項ヲ攻究スル者

○學生及生徒姓名(專攻生)

工學士

桑野智信 福岡
 野村康民 山口
 高井新治 福岡
 森田浩 茨城
 重村昌宏 朝鮮
 邱氏碧雲 臺灣
 井上忠彦 福岡
 小野啓喜 福岡
 樋口了止 佐賀
 野村靖 廣島
 牛島一男 佐賀

加藤清佐 賀
 橋永國光 大分
 甲斐四郎 大分
 森下基次 東京
 濱田福重 福岡
 前川義郎 佐賀

行政法
行政法
教育學
東洋社會史
近世西洋史
農業政策
民事訴訟法
社會學
憲法、民法、刑法
憲法、刑法

理學部ニ屬スル事項ヲ攻究スル者

岩石學

牛來正夫 福島

三九六

何志鋒 中華民國
曹新吾 中華民國
張惟一 中華民國
許伯超 中華民國
潘雨興 中華民國
陳世憲 中華民國
潘世章 中華民國
侯紹章 中華民國
宋道生 中華民國
潘長 中華民國

第八 醫學專門部生徒

昭和十四年入學

板井英幸 大分
野村千秋 山口

門政嗣 廣島
德永宗久 福岡

二宮國秋 鹿兒島
野村源次郎 大分

(△印ハ陸軍衛生部依託生徒
○印ハ海軍々醫生徒)

昭和十五年入學

秋田隆次 福岡	麻生守勝 大分	石橋博 長崎	井上善行 福岡	禱 太鹿兒島
岩崎健 香川	伊原健三郎 福岡	井村壽彦 長崎	宇野公男 岡山	大賀直彦 福岡
大北正 愛媛	大國晋三郎 福岡	大串晋 佐賀	岡村吉雄 長野	表 猛 石川
小川弘 愛媛	勝木信雄 福岡	加藤正典 福岡	鴨川敏彦 長崎	許鏡 禮 臺灣
魏定雲 臺灣	德村釋麟 朝鮮	河野英夫 鹿兒島	○古藤武文 佐賀	木庭新也 福岡
坂上益夫 鹿兒島	坂本一夫 茨城	椎崎正亮 熊本	○鈴木剛法 鹿兒島	妹尾安敏 大分
高野一郎 福岡	武久貫一 大分	龍山義朗 廣島	田中達也 鹿兒島	田中康穗 福岡
千葉英明 大分	陣金樹 臺灣	辻明 佐賀	辻村勇美 福岡	寺岡和彦 山口
豐島成六 鹿兒島	西田英雄 山口	野上文生 大分	野田敏雄 福岡	信吉包男 山口
△長谷川春雄 香川	平野一善 京都	船越博 福岡	古川清隆 熊本	松尾哲男 福岡
松尾博 佐賀	三井志男 山口	村山金一 福岡	米良殖人 和歌山	山本五郎 兵庫
山本卓二 山口	横田浩 長崎	林揚仁 臺灣		

昭和十六年入學

赤田智男 福岡	天津伊和雄 島根	有馬俊典 鹿兒島	池田輝雄 福岡	石田邦生 福岡
伊瀬知秀 鹿兒島	伊藤孝 大分	井上正 德島	上尾隆昭 福岡	宇立貞明 長崎
岡宗由 大分	尾崎正臣 福岡	郷野博雄 愛媛	勝野直周 福岡	桂景三 朝鮮
加藤泰 大分	茅嶋孝 福岡	川原正雄 鹿兒島	國重敏彦 山口	△桑原登一郎 愛媛
栗原皓生 大分	黒田一夫 福岡	五島四郎 岐阜	吳重坎 臺灣	財前國光 大分

○學生及生徒姓名(醫學專門部生徒)

三九七

佐伯清美 長崎
佐藤正信 福岡
志方勝之 長崎
重富健二郎 鹿兒島
清水修一 福岡
妹尾安雄 大分
副島重彦 佐賀
園田稔 大分
高砂修一郎 福岡
竹林直幹 福岡
田淵啓三 廣島
陳永芳 廣島
陳省吾 廣島
利田泰信 熊本
永江靖 福岡
中尾忠喜 福岡
中村善保 山口
中山晴道 福岡
馴田浩章 熊本
二宮茂忠 福岡
原敏文 福岡
藤井直行 大分
藤陵至功 福岡
藤本寬 山口
前田宗俊 鹿兒島
松村公平 島根
水口正勝 福岡
宮崎晴之助 福岡
宮崎讓吉 大分
本村真一 福岡
森蘭靜哉 鹿兒島
吉住英五郎 福岡
林金鐘 福岡

昭和十七年入學

有田道夫 福岡
△足立九 福岡
今村芳浩 長崎
今川義弘 福岡
市來政貴 鹿兒島
岩坪弘 鹿兒島
伊藤厚 福岡
池尻喜美男 福岡
浦淳市 和歌山
上村治 鳥取
枝光次郎 福岡
奧野千里 滋賀
大城守 福岡
大庭道夫 鳥根
斧山信佐久 群馬
岡田清 山口
岡武二郎 熊本
河上選一 高橋
△上領信彦 山口
柏修 鹿兒島
金光正剛 福岡
勝原理 山口
瓦國利 佐賀
吉良藤四郎 大分
黑岩耕 佐賀
△倉光正之 福岡
相良充生 大分
西頭悅次 山口
阪本正夫 大分
四宮正裕 福岡
△新貝哲一 大分
末宗三治 大分
高木憲三 福岡
竹內三郎 山口
鄭泰安 臺灣
鄭泰平 臺灣
戶田寬 廣島
南條厚生 愛媛
永井忍 鹿兒島
中村義太 福岡
△二宮克己 大分
野中吉男 佐賀
△濱崎達也 宮崎
林信男 山口
林正信 熊本
服部邦夫 愛知
平井廣文 愛媛
福田壽彦 熊本
本野耕作 鹿兒島
的野義博 福岡
松永勝彦 福岡
○松本昶 山口
松本敏明 福岡

山形政利 福岡

八木榮 福岡

山本嘉人 福岡

吉本正太 山口

吉原孝道 大分

昭和十八年入學

阿久根馨 鹿兒島
阿部志郎 岡山
安部英一 福岡
池部旭 大分
石井覺 佐賀
石崎重高 鹿兒島
植木貞憲 大分
內田良藏 佐賀
衛藤信 大分
小山芳文 福岡
大庭善美 福岡
大田尙志 長野
岡正信 熊本
沖田泰雄 熊本
荻野遼 福岡
勝野和夫 岐阜
神崎正紀 福岡
蒲原誠 佐賀
川崎洋助 山口
荻野浩 大分
久保博司 廣島
黒岩利正 佐賀
古賀德松 福岡
兒島隆三 福岡
後藤達雄 福岡
鹿田誠一 福岡
重松昭夫 福岡
庄島賢治 佐賀
助廣健次 福岡
鈴高椋正和 福岡
園田真人 福岡
田中百穂 山口
大黒康平 廣島
高丸清 香川
德丸潔 大分
辻相一郎 東京
土山一郎 佐賀
寺嶋正吾 福岡
戸波宗德 福岡
野田治雄 福岡
友尾道章 福岡
豐原弘 福岡
中木原重憲 宮崎
長岡隆興 長崎
德丸正良 佐賀
長谷川一夫 長崎
橋口茂 鹿兒島
樋口成幸 福岡
平田實 長崎
眞崎正良 佐賀
益田幸雄 福岡
増田守 佐賀
松岡恒夫 福岡
吉村敬則 熊本
芳本嘉明 廣島
村岡宏 福岡
森田博 佐賀
湯野川俊孝 廣島

○卒業生姓名

醫學士

醫學科

○學生及生徒姓名(醫學部專門部生徒)

昭和十七年九月 學士試驗合格

天津 (元藤澤) 信之 島根	朝隈 潤二 鹿兒島	甘粕 榮四郎 神奈川	渥美 太郎 宮城	(元栗田) 秋武 桃吉 福岡
麻生 和夫 福岡	井上 五郎 滋賀	井下 司郎 香川	井土 忠士 福岡	伊藤 憲一 福岡
石原 良介 島根	今村 健二郎 鹿兒島	池田 惠一 愛媛	稻村 和一 廣島	内蘭 洋三 鹿兒島
内田 陽一 佐賀	江口 正幹 栃木	岡野 圭祐 山口	大堂 文雄 熊本	大村 純夫 福岡
小田原 榮 鹿兒島	奥田 稔郎 長崎	片瀬 武 熊本	川村 邦男 山形	加茂 重俊 佐賀
賀川 正陸 廣島	(元相良) 龜田 五郎 山口	(元安部) 上村 行照 鹿兒島	神谷 勝之 愛媛	勝田 謙治 鹿兒島
河崎 可成 山口	鴨井 安宅 福岡	刈谷 一孝 高知	木下 治 長野	(元確田) 北山 重富 和歌山
隈本 外二 福岡	黒川 登 廣島	桑野 敬三 福岡	厨 靖之 福岡	補田 親平 福岡
小牧 昌作 鹿兒島	小島 弘 東京	小松 美鶴 熊本	後藤 芳美 大分	合屋 守 福岡
近藤 德雄 福岡	財滿 潔 山口	笹野 勝人 福岡	(元德山) 三宮 勳 大分	柴田 義衛 埼玉
椎葉 千里 宮崎	新藤 文男 山口	志村 孝甫 佐賀	志方 昌隆 長崎	砂堀 隆明 廣島
膳所 美光 大分	副島 泰然 長崎	(元佐藤) 祖谷 敏隆 徳島	多田 重治 福岡	竹村 宗良 高知
高木 俊一郎 廣島	高尾 健嗣 佐賀	立花 武比古 福岡	知識 修二 鹿兒島	土屋 杲 大分
築山 功 長崎	外山 貞一 熊本	徳富 良二 佐賀	時政 希典 福岡	中本 富士郎 廣島
(元村上) 中島 保雄 山口	中山 富之 佐賀	中島 輝之 熊本	永田 秀稻 長崎	鍋倉 正利 鹿兒島
永松 龍夫 福岡	根木 明人 山口	野瀬 友保 徳島	野田 早苗 佐賀	林 幸男 山口
林 孝之 山口	林 正明 熊本	濱野 鏡三 福井	橋本 壯 熊本	蜂須賀 茂彦 福岡

工 學 士

土 木 工 學 科

昭和十七年九月 學士試驗合格

原 弘 熊本	原 文夫 長崎	原 介夫 佐賀	日高 隆一 宮崎	(元眞崎) 日高 義隆 福岡
廣吉 清一 福岡	福内 正隆 福岡	分田 淑 鹿兒島	藤田 正紀 大分	藤畑 博一 和歌山
細川 義一郎 宮崎	堀田 博雄 佐賀	松井 太一 福岡	松本 次彦 長崎	町 久 榮 高知
前田 知佑 山口	牧野 昌雄 東京	水野 久 長崎	水民 正吾 熊本	見元 良平 高知
養原 哲夫 福岡	養手 重安 長崎	光武 源太郎 佐賀	光富 慎吾 山口	村田 昌稔 福岡
村田 壽太郎 山口	麥谷 淳 石川	(元清水) 毛利 壽夫 島根	山崎 峻 宮崎	山口 正比古 佐賀
山本 文男 福岡	湯木 利正 福岡	(元清水) 吉岡 伍郎 島根	芳野 清治 愛媛	横倉 弘吉 福岡
横林 久之 兵庫	和田 博文 熊本			

○卒業生姓名(工學士)

石崎 誠一郎 佐賀	板尾 一郎 石川	諫山 廉 静岡	井上 富夫 兵庫	大地 羊三 千葉
桂 卓夫 京都	清瀨 品 佐賀	桑城 温 香川	早山 隼夫 福岡	田中 義人 京都
田中 弘顯 群馬	陣内 輝也 福岡	林 鋼太郎 富山	古江 健一 福岡	深澤 幸正 福岡
村崎 明 福岡	室屋 清次 鹿兒島			

機械工學科

昭和十七年九月 學士試驗合格

阿部圭三	安藤裕	生井武文	岩崎彌太郎	大町鐵矢
大保文雄	河喜多賢二	木本知男	木下知夫	熊野隆次
倉本芳造	久場重民	後藤治平	猿木辰彦	杉本克己
鈴木平八	高橋清	田中重雄	德田樹一	十時昌
堀誠一	松岡靜雄	村川勝彌	森弘	山内貞雄
安仲君美	葭谷雄平	代居雄務		

電氣工學科

昭和十七年九月 學士試驗合格

安蘇正和	井關巖	石井忠一郎	石河陽二	井戸司
源城幸生	齋藤邦人	鳴田光章	仙頭由之	田中敏郎
田中七之助	谷崎美敏	立川壽男	中野正敏	中假屋宗隆
西依祥一	林晃	堀文麻呂	宮副泰	森谷辰夫
梁瀨義人	八木勝	安元一善		

昭和十八年一月 學士試驗合格

村田英夫

應用化學科

昭和十七年九月 學士試驗合格

伊木浩	内野良信	小野貞輔	海田健次	片山澄夫
栗岡龜夫	合原精一	佐藤止戈生	下川善春	岡田成伊
高柳素夫	田尻啓馬見島	津田正衛	西岡達夫	西村虔
服部榮一	濱田英郎	平岡和一郎	藤松義人	村上利夫
村上昌三郎	森成志			

採礦學科

昭和十七年九月 學士試驗合格

井内淳介	大庭辰雄	織田亮三郎	古賀久雄	齊藤勤
猿渡健	國本豐一	田中誠	高橋且	高木義郎
高村養之助	立川泰夫	中村宏	野見山義友	三小田重夫
水上四郎	守谷正	山本靖雄	吉嗣元道	

昭和十七年十二月 學士試驗合格

冶金學科

昭和十七年九月 學士試驗合格

中村博雅

○卒業生姓名(工學士)

井内 正太郎 廣島 鬼塚 正信 長崎 小田 芳郎 福岡 尾形 孝 福岡 加藤 毅 廣島
 齋藤 一生 福岡 下郷 良雄 廣島 德久 不二男 佐賀 原 克郎 山口 橋岡 隆邦 廣島
 福渡 義忠 佐賀 平石 長義 山口 藤瀬 不死生 福岡 藤森 立雄 長野 松本 卓也 福岡
 間崎 英夫 高知 益滿 午郎 鹿兒島 山内 救靖 廣島 山本 政秋 廣島 山下 竹三 長崎
 渡邊 章三 福岡 渡邊 義毅 福岡 渡邊 英壽 愛媛

造船學科

昭和十七年九月 學士試驗合格

荒木 邦夫 富山 江崎 一彦 福岡 大谷 榮一 岡山 小牧 祥夫 宮崎 皿谷 嘉夫 山形
 齋藤 正一 石川 田中 茂之 長崎 德永 陽一郎 東京 馬場 太平 福岡 橋本 隆年 熊本
 水木 三郎 山口 吉岡 義忠 千葉

航空工學科

昭和十七年九月 學士試驗合格

岩崎 松之助 鹿兒島 榮尾 德次郎 福岡 高岩 和雄 福岡 高柳 敏和 廣島 竹ノ内 光義 鹿兒島
 永松 正人 佐賀 速水 大右衛門 福岡 山手 四朗 福岡 山口 辰夫 鹿兒島 吉野 重治 福岡
 渡部 孝 德島

農學士科

農學士科

昭和十七年十二月 學士試驗合格

溝上 淳爾 佐賀 岩井 有三 石川 上田 達雄 鳥取 上野山 文彦 和歌山 小田 良助 福岡
 香月 正一 福岡 金子 信夫 長野 神川 安秀 鹿兒島 岸 憲一 奈良 金原 寅權 朝野
 工藤 洋男 熊本 下島 久雄 長野 鈴江 昇 德島 丹野 與市 宮城 津島 富繁 山梨
 水上 浩躬 福岡 村井 一郎 岡山 村西 三郎 滋賀 室賀 利正 長野 毛利 重彌 福岡
 由井 重文 山梨

農藝化學科

昭和十七年十二月 學士試驗合格

池田 宏 香川 稻野 守一 長崎 井上 重實 福岡 岩井 周三 大阪 岩崎 明 新潟
 岩崎 光雄 福岡 今井 寬 廣島 上杉 勝昭 東京 大串 晃治 佐賀 神崎 閑一 福岡
 金子 啓作 東京 神田 見八 大分 小佐 嘉博 福岡 小西 知雄 東京 杉本 一臣 鳥取
 關屋 義治 佐賀 高橋 光雄 鳥取 結城 貞鉉 朝野 中西 勝三 大阪 中西 信美 石川
 西 壽巳 三重 西原 長久 愛媛 林 兼之亮 鳥取 朴 奉 守 朝野 宮崎 好高 東京
 八木澤 喜平 栃木 安田 春太郎 兵庫 山岸 芳衛 長野 吉村 岩男 鳥取 渡邊 要助 栃木

林學科

昭和十七年十二月 學士試驗合格

黑鳥 忠 東京 荒井 元之助 福岡 石井 佐吉 群馬 岩田 修三郎 愛媛 江刺家 憲美 岩手

○卒業生姓名(農學士)

小田 許久 關西 大矢 壽三 田島 良男 大分 辻本 克己 山口 友松 文夫 關西
 鳥橋 健一 鳥取 西川 徹 熊本 松本 昂 長崎 矢島 和夫 埼玉

昭和三十七年十二月 學士試驗合格

飯泉 昭 千葉 林 浩平 千葉

農學科 (農業工學專修)

法學士

昭和十七年九月 學士試驗合格

青塚 繁志 神奈川 在田 一雄 兵庫 池田 直視 長野 井上 正治 山口
 岩松 宇佐雄 佐賀 宇賀田 明 東京 江口 君生 佐賀 江口 潔 佐賀 大石 誠 關西
 大平 新七郎 廣島 萩島 茂樹 關西 萩巢 通俊 愛知 奧村 彰 兵庫 長田 浩 千葉
 貝島 正二 關西 鍵山 通 關西 梶山 武雄 山口 兼行 平八 關西 鎌田 朝資 宮城
 烏丸 光喬 東京 金江 俊一 關西 木内 啓一郎 長野 岸本 重幸 兵庫 姜村 犀 關西
 久保 昌平 東京 久保 敏夫 東京 黑田 繁雄 埼玉 黑田 元彦 關西 高良 民夫 關西
 越山 文哉 東京 近藤 兼義 愛知 佐盛 廣信 德島 澁谷 勇次郎 宮城 申 榮 秀 關西
 濱川 幹夫 香川 高本 一郎 關西 高本 英望 廣島 高山 薫 關西 武並 壽 關西
 知野 虎雄 關西 手嶋 秀享 關西 寺崎 勝美 佐賀 中澤 多賀夫 大阪 中西 貞夫 關西
 中野 收 東京 西部 房之 山口 野口 勝人 關西 橋本 糸太郎 關西 樋口 周一 關西

日高 彰悟 關西 一柳 末幸 兵庫 日石 朝之 廣島 日野 勳 關西 福田 牧 關西
 福地 貞雄 天橋 藤平 寬 香川 振井 茂豐 島根 古川 浩三 京都 戶次 吉兵衛 關西
 堀江 秀典 宮山 松尾 卯七 長崎 松尾 義博 山口 松本 清 關西 牧山 秀正 關西
 松見 舜一郎 東京 松山 達次 關西 御厨 成美 東京 三宅 周防 佐賀 村井 隆重 熊本
 村上 享司 廣島 元田 二郎 東京 森 直行 關西 柳原 敷馬 關西 山崎 智德 山口
 山田 武久 關西 山田 奉日兒 大分 山本 政弘 富山 吉浦 淨眞 廣島 吉田 一宜 關西
 李 堀 關西 渡邊 純一 關西 野村 慶四郎 關西 大塚 純一 關西 熊谷 藤三 關西
 熊谷 正雄 山口 小出 良治 愛知 中西 一夫 三重 橋本 勇 島根 藤原 宏 長崎
 星野 光男 群馬 井川 與 長崎

昭和十八年三月 學士試驗合格

木下 吉雄 熊本 庄野 喜三夫 關西

文學士

昭和十七年九月 學士試驗合格

石川 重俊 宮城 一力 秀雄 佐賀 江嶋 壽雄 關西 香川 見悟 廣島 黑野 清 東京
 伍賀 道一 岡山 小松 光 關西 香田 達夫 京都 七里 眞水 長崎 中井 鶴澄 香川
 永井 寬 關西 中田 脩 三重 中林 正雄 三重 村上 榮一 大阪 東 嗣 長崎
 本多 四郎 兵庫 松本 眞昌 大阪 宮下 忠吉 兵庫 村上 和男 兵庫 渡邊 文子 關西
 海江田 健行 關西 猪股 末秋 熊本

○卒業生姓名 (法學士、文學士)

清川 逸郎 兵庫

經濟學士

昭和十八年三月 學士試驗合格

昭和十七年九月 學士試驗合格

秋吉 兵馬 福岡	淺野 節夫 大阪	菅原 長生 佐賀	安達新十郎 滋賀	安部 健兒 福岡
安部 孝志 福岡	有田 俊彦 福岡	穴井 英治 福岡	伊東 敏碩 佐賀	石黑 義久 高知
磯村 義男 山口	伊藤 三男 三重	稻垣 泰夫 京都	井上 眞澄 福岡	今村 憲祐 福岡
内田 秀一 鹿兒島	上野 政次郎 和歌山	漆 畑 寛 福岡	宇坂 禮穗 朝鮮	江口 邦夫 佐賀
小川 公彦 福岡	大河内 一隆 佐賀	大國 明 鳥根	大坪 芳樹 福岡	加賀谷健二郎 秋田
角田 義一郎 大阪	鹿毛 忠男 福岡	桎野 守眞 千葉	加藤 康夫 千葉	勝井 一雄 長崎
金澤 奈良夫 兵庫	金井 一郎 愛媛	川崎 貞俊 福岡	川上 一雄 福岡	川口 武彦 東京
木下 康 福岡	木村 環 廣島	金山 鑑魯 朝鮮	國可 保夫 山口	桑谷 力 鳥取
黒川 和三郎 岡山	黒田 平 福岡	古賀 良明 佐賀	小林 武司 福岡	西郷 武彦 東京
齋藤 嘉藏 大阪	齋藤 九穂 愛知	齋藤 忠藏 山形	佐々木 高幹 福岡	佐藤 和男 山梨
鹿野 正久 東京	四條 隆貞 東京	篠原 茂 東京	眞宅 勝馬 山口	末永 富士 愛知
須佐 一郎 鳥根	鈴木 四朗 宮城	高尾 本大 佐賀	瀧口 一郎 大阪	田中 篤 福岡
谷村 武 福岡	津矢田萬里生 三重	都留 大治郎 大分	調所 泰 東京	鄭 海 根 朝鮮
藤 金二郎 福岡	富久 嘉夫 福岡	中村 壽一 大阪	中村 博 山梨	裕 靜 臣 福岡
平田 文彬 東京	藤井 廣潤 福井	船津 寅夫 福岡	松田 準玉 朝鮮	前川 浩三 長崎

直下 正一 群馬	増永 金一 熊本	松崎 和義 福岡	益 實 東京	水城 秀夫 福岡
南方 久雄 和歌山	三好 四郎 東京	村里 爲信 長崎	本吉 久夫 北海道	森 侃二 岡山
森 澄夫 長崎	森部 義憲 愛媛	安村 誓 福岡	柳川 隆 兵庫	山口 健一郎 埼玉
山中 義隆 福岡	山田 八郎 宮城	山本 乙彌 兵庫	山下 又一郎 山口	吉川 英也 大阪
横尾 和敬 大分	若山 梅夫 愛知	和記 節夫 石川	安達 欣二郎 福井	小網 敏靖 大阪
佐伯 彌三郎 廣島	高辻 松雄 大分	田口 治郎 長崎	堤 一巳 三重	余田 博通 福岡
李 丙 詰 朝鮮				

昭和十八年三月 學士試驗合格

佐々木 大七 兵庫

理學士

物理學科

昭和十七年九月 學士試驗合格

小野 周 山口	團野 皓文 奈良	土橋 脩三 東京	濱野 知之 岡山	平岡 俊雄 奈良
水谷 政夫 東京	矢野 巍 福岡	吉田 秋登 熊本		
安藤 昌夫 福岡				

昭和十八年三月 學士試驗合格

○卒業生姓名(經濟學士)(理學士)

昭和十七年九月 學士試驗合格

麻生 四郎	大阪	家吉 實	山口	井ノ口 正典	大分	岡崎 道夫	岐阜	太田 健男	長野
芝山 知彦	大阪	嶋 努	奈良	庄司 弘	宮城	新名 實	鹿兒島	馬場 智三郎	佐賀
福井 三郎	岡山	藤田 保	廣島	藤本 健	山口	吉野 持	大阪		

地質學科

昭和十七年九月 學士試驗合格

相羽 淑	栃木	久綱 正典	兵庫
------	----	-------	----

昭和十七年九月 臨時附屬醫學專門部卒業者

綾 好典	宮崎	有馬 正五	福岡	伊藤 剛二	廣島	井上 博	山口	池田 幸雄	山口
上田 三郎	大分	上野 壽二	福岡	内田 衍	佐賀	大神 徹	佐賀	小田 正義	山口
小代 悟城	大分	應儀 兼武	島根	河内 倫太	山口	河野 通	佐賀	加來 輝夫	福岡
上妻 隆治	鹿兒島	北古賀 博	佐賀	新島 星馬	朝鮮	新川 靜彬	朝鮮	久保 敏行	福岡
國見 壽彦	高知	高 清波	臺灣	齋藤 弘	長崎	清水 邦紀	島根	新宅 弘	石川
重村 治文	山口	澁江 有明	福岡	謝 長輝	臺灣	杉原 平之	福岡	高仲 文二	長野
陳 清輝	臺灣	豐島 良一	鹿兒島	藤 徹也	福岡	中村 正俊	佐賀	野田 三男	大分
林 英雄	福岡	花田 義則	福岡	平瀬 直之	鹿兒島	藤田 浩	山口	堀 弘	山口
松尾 嘉實	福岡	增田 修	佐賀	牧澤 裕	山口	三浦 肇	大分	宮田 敬之	福岡
望月 洋平	福岡	持松 文彦	福岡	山崎 稔男	愛媛	林 樹芬	臺灣	和田 明	福岡

○學位錄

(本學ニ於テ自昭和十七年九月至昭和十八年八月間ニ授與シタル者)

醫學博士

青木 達雄	昭和十七年九月十二日	二宮 秀夫	昭和十八年一月三十日
增田 純廣	同	上田 義人	同
中村 徹	同	松本 重次	同
井上 榮彦	同	杉山 二郎	同
濱崎 務	同	倉田 誠	同
濱崎 務	同	小田 廣	同
松尾 利茂	同	東野 浩	同
松尾 利茂	同	足達 正	同
灘吉 虎夫	同	具島 正敏	昭和十八年二月九日
廣門 正雄	昭和十七年十月三十一日	飯盛 清次	同
石田 一	同	五十君 勝一	同
村上 通美	同	山口 清男	同
清川 彰	同	田中 克巳	同
佐々 德順	同	大保 不二夫	同
田中 千金	同	中川 洋	同
岡村 潔	同	井藤 康亮	同
櫻井 圓南男	同	小泉 猶一	昭和十八年二月二十三日
德富 武虎	同		

○學位錄(醫學博士)

田村 忠雄 昭和十八年二月二十三日
 矢動丸 福成 同
 木原 由紀人 同
 國武 知行 同
 黒坪 正喜 同
 金龍 業 同
 山内 逸郎 同
 千田 千壽 昭和十八年三月二十六日
 雨森 敏彦 同
 前川 達人 同
 深松 幸吉 同
 栗山 一雄 同
 清野 一雄 同
 阿部 信介 同
 上田 胤詮 同
 藤本 忠雄 昭和十八年四月二十二日
 双津 幸男 同

工學博士

和田 正雄 昭和十八年三月二十六日

井口 哲 同
 渡邊 福太郎 同
 種村 等 同
 松島 信雄 同
 三嶋 正隆 同
 德永 一男 同
 財前 翠 同
 前田 弘 昭和十八年五月十九日
 楠本 榮三郎 同
 吉田 案山子 同
 野田 武雄 同
 原田 文吉 同
 麻生 徹男 同
 矢野 良一 同
 望月 禎一 同
 小木曾 義忠 同

吉田 正夫 昭和十八年七月十二日

農學博士

岩 狭 與三郎 昭和十八年一月三十日
 佐藤 健吉 昭和十八年三月二日
 鈴木 簡一郎 昭和十八年六月二十二日
 原田 盛重 同

文學博士

上村 清延 昭和十八年四月二十二日

○出版

昭和十七年度ニ於テ出版セル出版物所載論題左ノ如シ

工學部紀要 第九冊 第三號

プロペラニ關スル空氣力學ノポテンシャル理論的研究

同 第九冊 第四號

船舶自由横搖ノ理論

同 第十冊 第一號

走行荷重ニ因ル橋桁ノ強制振動論

〔工學博士 三 井瀬 修三 郎 三〕

○學位錄(工學博士、農學博士、文學博士)(出版)(工學彙報)

張力下ノNi-Fe-Co合金線ノエケレント水素トノ
反應ニ對スル觸媒作用

パラールト水素轉換ニ依ル觸媒ノ觸媒機構ノ研究(第一報)

鹽化マグネシウムノ熔融分解電壓ノ研究(第二報)

セメント糊ノ凝結及ビ硬化ニ及ボス砂糖ノ影響ニ就イテ
(豫備實驗ノ報告)

砂ノ鉛直壓力ニ關スル一考察

固形壁體ノ曲ゲニ就イテ

軸對稱體ノ層流境界層ニ就テ

鑿岩ニ關スル研究(第三報)

マンガン酸化物ノ觸媒的研究(III)
マンガン酸化物ニ依ル二酸化炭素ノ吸着ニ就テ

人絹芒硝ヨリ苛性曹達及硫酸ノ製造(第七報)
隔膜法ニヨル芒硝水溶液ノ電解(I)

人絹芒硝ヨリ苛性曹達及硫酸ノ製造(第八報)
隔膜法ニヨル芒硝水溶液ノ電解(II)

尿素ノ研究(第七報)
無水炭素トアムモニア瓦斯トヨリNH₂CONH₂ノ生成速度ニ就テ

同 第十七卷 第二號

潤滑油ノ有効成分ニ關スル研究(第一報)
新津潤滑油溜分ノ抽出精製ニ就テ

薄肉曲板ノ挫屈ニ就テ

溶解度ニ關スル研究(第七報)

混成溶媒ノ溶解力(其ノ四)

溶解度ニ關スル研究(第八報)

混成溶媒ノ溶解力(其ノ五)

同 第十七卷 第三號

セメント糊ノ研究(V)
構造ト強度トノ關係(2)

硝子ノ材料力學的研究(第四報)

セメント及ビセメント燒塊ノ再加熱ニ依ル分解ノ機構ニ就テ(1)

○出版(工學彙報)

農學博士 小川英壽次郎

理學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

工學博士 小川英壽次郎

横桁ト縦通材ヨリ成ル平面構造物ノ強度計算ニ於ル定差方程式ノ應用
單位圓ノ外部ヲ翼型ノ外部ニ移ス共形變換ニ就テ

同 第十七卷 第四號

指定形鋼及棒鋼ノ斷面定數表

翼及ビプロペラノ理論ニ於ケル壓縮性流體ノ小變歪問題ニ就テ

同 第十七卷 第五號

船體橫搖ニヨル粒狀貨物移動ノ研究(2)

パラールト水素轉換ニヨル觸媒ノ觸媒機構ノ研究(第2報)
フイツンヤール法コバルト觸媒ニ依ル轉換

片持任意梁ノ振レ振動數ヲ數值計算ニ依リ求メル一方法

同 第十七卷 第六號

セメント糊ノ研究(VI)
構造ト強度トノ關係(3)

高壓下ニ於ケルゴムノ熱分解ト其ノ應用ニ就テ(第1報)

尿素ニ關スル研究(第8報)
尿素—石膏—水三成分系ニ關スル研究補遺

マンガン酸化物及觸媒的研究(IV)
マンガン酸化物ニヨル酸素ノ吸着平衡ニ就テ

工學博士 渡邊 惠弘
理學博士 蟹谷 乘養

工學博士 久野 重一郎
工學士 近藤 一雄

工學博士 渡邊 惠弘
理學博士 小川 英次郎

工學士 松尾 政之

工學士 篠原 謹爾

工學博士 加藤 常太郎

工學博士 坂井 渡

工學博士 奥栗 坂井 渡
工學博士 野村 俊祿郎

農學部紀要 第七卷 第一冊

伊豆地方産蛇尾類

同 第七卷 第二冊

相模灣及駿河灣産ノ深海性鮫鱈類ニ就テ

同 第七卷 第三冊

日本及近海産蟹形歪尾類ノ研究

農學部學藝雜誌 第十八卷 第一號

醬油速醸法並ニ其副産物ニ關スル化學的研究
(第一報)大豆粕ノ濃鹽酸常温水解物並ニ其醬油化ニ就テ

落下スル流水中ニ於ケル石礫ノ落テ方ニ就テノ研究
第一報 多稜形石英質石礫ノ場合

理學部紀要「化學ノ部」第一輯

泡沫ノ性質(第七報)
サポニントエチルアルコールノ混合水溶液ノ泡沫生成

重水素化カリウム分子ノスペクトルニ就テ

同 「地質學ノ部」D輯 第一卷 第三號

山陰及北九州玄武岩類ノ岩石學的研究
(第一編)萩ノ玄武岩質岩石ノ記載及生成ニ就テ

理學博士 杉 健一

理學博士 佐々木 恒孝

理學博士 今西 直

林學博士 蓮見 道太郎

農學士 市川 春二

農學士 三宅 貞祥

農學士 今井 貞彦

農學士 村上 子郎

○出版(農學部紀要、農學部學藝雜誌、流體工學研究所報告)

榛名火山岩ノ岩石學的特徴(第二編)
數種ノ造岩礦物ノ記載及共出關係ニ就テ

日本白堊系層序ノ基礎(第一編)
北海道及樺太ノ主ナル白堊系ノ發達地ニ於ケル
層序並ニ化石ノ關聯性ニ就テ

同 「數學ノ部」第二卷 第二號

線型微分方程式ノ特異點ニ就テ(Ⅲ)

全微分方程式ノ特異點ニ就テ(Ⅰ)

稀事象ノ時系列ニ關スル確率論的考察(Ⅰ)

補 間 法(Ⅰ)

射影接續空間ニ於ケル圓錐曲線

流體工學研究所

流體工學研究所報告 第一卷 第一號

流體渦動狀態ノ研究(Ⅰ)
渦動狀態ノ確率論的新定儀トソノ基礎方程式ノ誘導

彈性工學研究所

彈性工學研究所報告 第一卷 第一號

走行荷重ニ因ル橋桁ノ強制振動論

〔工學博士 國三 井瀨 幸三 郎
理學博士 栗原 道徳

福岡醫學雜誌 (本雜誌ハ九州帝國大學醫學部ト
密接ノ關係アルヲ以テ茲ニ掲ク)

明治四十年六月第一卷第一號ヲ發行シ一年十二冊ヲ以テ一卷トシ本學醫學部各教室ノ學術的報告ヲ蒐
集出版シ來リ目下第三十六卷第五號ヲ發刊セリ

○九州帝國大學興學會會則

(昭和十六年四月一日制定)

第一章 總 則

第一條 本會ハ九州帝國大學興學會ト稱ス

第二條 本會ハ心身ヲ陶冶鍛鍊シ和衷協同以テ皇國ノ進展ニ貢獻スルコトヲ目的トス

第三條 九州帝國大學職員及學生、生徒ヲ以テ會員トス

第四條 前條ノ外九州帝國大學又ハ元福岡醫科大學ニ緣故アル者ハ會長ニ於テ特ニ會員ニ推薦スルコ
トアルヘシ

○出版 (彈性工學研究所、福岡醫學雜誌) 九州帝國大學興學會會則

第二章 會員

第五條 會員ヲ分チテ左ノ四種トス

一、名譽會員

二、特別會員

三、正會員

四、準會員

第六條 第四條ニヨリ推薦シタル者ヲ名譽會員トス

第七條 九州帝國大學總長、教授、助教授、學生主事、事務官、司書官、藥局長、技師、講師及相當

待遇職員ヲ特別會員トス

第八條 九州帝國大學學生及生徒ヲ正會員トス

第九條 第七條ニ該當セサル九州帝國大學職員ニシテ本會ニ入會ヲ申出タル者ヲ準會員トス

第三章 役員

第十條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長

副會長

總部長

部長

主事

幹事

委員

第十一條 九州帝國大學總長ヲ會長トス

第十二條 會長ハ本會一切ノ業務ヲ統轄ス

第十三條 九州帝國大學學部長ヲ副會長トス

第十四條 副會長ハ會長ヲ輔佐シ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス

第十五條 各總部及各部ニ部長一名ヲ置キ特別會員中ヨリ會長之ヲ任命ス

第十六條 總部長ハ所屬各部相互並ニ本會ト學部會トノ連絡ヲ圖ル

第十七條 部長ハ各部ノ事業ヲ指揮監督ス

第十八條 學生主事及本部事務官ヲ主事トス

○九州帝國大學興學會則

第十九條 主事ハ會長ヲ輔ケテ常務ヲ行ハス

第二十條 幹事ノ定員ハ各學部三名トシ一名ハ特別會員、他ノ二名ハ正會員トス

第二十一條 幹事ハ會長ヲ輔ケテ本會ノ業務ヲ執行ス

第二十二條 各部委員ノ定員ハ各學部正會員二名トス但シ總務部委員ハ正會員タル幹事之ヲ兼ヌ

第二十三條 委員ハ所屬部長ノ指揮ヲ承ケ其ノ部ノ業務ヲ執行ス

第二十四條 幹事及委員ハ各學部ニ於テ推薦シ會長之ヲ任命ス幹事ハ總務部以外ノ委員ヲ兼ヌルコト

ヲ得ス

第二十五條 幹事及委員ノ任期ハ各一箇年トス但シ後任者就任ノ時迄ハ滿期後ト雖モ引續キ其ノ職務

ヲ行フヘキモノトス

補缺ノ場合ニ於ケル後任者ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス

第二十六條 本會ニ關スル業務ヲ處理スルタメ總務部ニ庶務掛ヲ置ク

第二十七條 庶務掛員ハ會員中ヨリ會長之ヲ任命ス

第二十八條 庶務掛ハ總務部長監督ノ下ニ文書ノ處理、金錢ノ出納及物品保管ノコトヲ掌ル

第二十九條 總務部長ハ會長ノ旨ヲ承ケテ毎年六月適當ノ形式ニ於テ事務及會計報告ヲナス

第四章 役員總會

第三十條 役員總會ハ本會役員ヲ以テ組織ス

第三十一條 會長ハ必要ニ應シ役員總會ヲ招集ス

第三十二條 役員總會ノ議事ハ會長之ヲ決ス

第五章 審議會

第三十三條 審議會ハ會長、副會長、主事及特別會員タル幹事ヲ以テ組織シ會長之ヲ招集ス

第三十四條 審議會ハ本會ニ關スル重大事項ニツキ審議ス

第六章 常議會

第三十五條 常議會ハ本會主事及幹事ヲ以テ組織シ總務部長之ヲ招集ス

第三十六條 常議會ハ豫算ノ審議、決算ノ檢閲其他本會ノ向上方法ヲ研究ス

第七章 連絡委員會

第三十七條 連絡委員會ハ會長、總部長、總務部長、各總部ヨリ選ハレタル一名宛ノ委員、正會員タ

ル幹事一名ニ各學部會ニ於テ選定シタル教官一名宛、學生一名宛ヲ加ヘタルモノヲ以テ組織シ會長之ヲ招集ス

第三十八條 連絡委員會ハ本會ト各學部會トノ連絡協調ヲ圖ル

第八章 部

第三十九條 本會ニ左ノ部ヲ置ク

一、總務部

二、第一鍛鍊總部

一、劍道部

二、柔道部

三、弓道部

四、馬術部

五、射擊部

六、ヨット部

七、航空部

三、第二鍛鍊總部

一、野球部

二、庭球部

三、籠球部

四、排球部

五、水泳部

四、第三鍛鍊總部

一、陸上競技部

二、ア式蹴球部

三、ラ式蹴球部

四、ホツケ1部

五、旅行部

五、文化總部

一、文藝部

二、辯論部

三、音樂部

○九州帝國大學學會會則

四、美 術 部

第四十條 總務部ニ庶務掛ノ外事業掛及厚生掛ヲ置ク

事業掛員及厚生掛員ハ會員中ヨリ會長之ヲ任命ス

事業掛ハ山の家經營、植林、運動會其他ノ事業ヲ掌リ厚生掛ハ會員ノ厚生ニ關スル諸般ノ業務ヲ行

フ

第四十一條 部ニ屬スル事業ハ部長ヨリ會長ニ報告シ隨時之ヲ執行ス

第四十二條 各部ニ於テ事業執行ニ關スル細則ヲ制定セントスルトキハ豫メ會長ノ認可ヲ受クヘシ

第四十三條 各部ニ屬スル物品ハ部長之ヲ保管ス

第九章 會 計

第四十四條 本會ノ經費ハ會員ノ會費其他ノ收入ヨリ之ヲ支辨ス

第四十五條 會員ノ會費額ハ左ノ如シ

一、特別會員 俵給月額二百五十分ノ一ヲ毎月醸出スルモノトス

二、正會員 一時 金拾五圓

三、準會員 一ケ年 金 壹圓

第四十六條 正會員トシテ新タニ入會スル者ハ入會金トシテ金五圓ヲ納付スヘシ

入會金ハ基本金トシテ積立ツルモノトス但シ役員總會ノ決議ニヨリ一部ヲ臨時費トシテ支出スルコトヲ得

基本金ヨリ生スル利子ハ之ヲ經常費ニ支出ス

第四十七條 正會員ノ入會金及會費ハ入會ト同時ニ全額ヲ徵收シ準會員ノ會費ハ毎年四月之ヲ徵收ス

第四十八條 本會ノ事業年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ルモノトス

第四十九條 部長ハ其ノ部次年度ノ費用ヲ豫算シ毎年十一月末日迄ニ會長ニ差出スヘシ

第五十條 部ニ屬スル費用ハ部長及主事ノ捺印シタル債權者ノ請求書アルニアラサレハ支拂ヲナスコトヲ得ス

附 則

一、本會則ハ昭和十六年四月一日ヨリ施行ス

二、九州帝國大學學友會規則ハ本會則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

○九州帝國大學興學會則內規

(昭和十六年四月一日制定)

第一 役員ノ任免ニ關スルコト

- 一、總務部長ハ學生課長ヲ以テ之ニ充ツ
- 二、部長及特別會員タル幹事ハ各副會長之ヲ推薦ス
部長ヲ推薦スベキ學部ハ會長之ヲ決ス
- 三、各部ノ部長ハ任期二ケ年トス但シ重任ヲ妨ゲズ
部長交替ノ場合ハ前部長ハ其ノ部ノ顧問トナル
- 四、部長ハ部總數ノ二分ノ一ニ當ル數ダケ毎年改任スルモノトス
- 五、部長ハ必要アル場合ハ會長ニ届出デ特別會員中ヨリ副部長ヲ依頼スルコトヲ得
副部長ハ部長代理トシテ會議ニ出席スルコトヲ得
- 六、總部長ハ所屬各部ノ部長ノ互選トシ任期一ケ年トス
抽籤ヲ以テ互選ニ代フルコトヲ得
- 七、正會員ニシテ幹事及委員ニ任命セラレタル者ハ猥リニ辭任スルコトヲ得ズ
- 八、毎年十二月一日ヨリ同十五日迄ノ間ニ於テ各副會長ハ次年度ノ幹事及委員ヲ推薦ス

第二 役員總會ニ關スルコト

- 一、役員總會ノ議案ハ其ノ都度豫メ之ヲ通知スルモノトス
- 二、役員總會ハ役員ノ二分ノ一以上出席スルニアラザレバ開クコトヲ得ズ但シ定數ニ滿タザルトキト
雖モ部總數ノ四分ノ三以上ニ當ル部ヨリノ委員一名以上出席アリタル場合ニ於テハ假決議ヲナス
コトヲ得、此ノ假決議ハ直ニ役員ニ通知シ一週間後ニ至ルモ其ノ四分ノ一以上ノ異議者ナキトキ
ハ本決議トス

第三 部員ニ關スルコト

- 一、學生ハ少クトモ一部以上ノ部ニ參加セシム
- 二、副會長委員ヲ推薦スルトキハ學業成績素行等ヲ考慮スベシ
- 三、部長部ノ選手ヲ定ムルトキハ學業成績素行等ヲ考慮スベシ

第四 會計ニ關スルコト

- 一、本學卒業生ニ非ザル大學院學生ハ入會金五圓及會費拾五圓ヲ納入スベシ
- 二、會長ハ次年度豫算會議開會前豫算査定會ヲ開ク其ノ會員左ノ如シ

各 部 部 長

主 事

○九州帝國大學興學會則內規

幹事

各部委員 一名

前項ノ場合ニ於テ部總數ノ四分ノ三以上ニ當ル部ヨリノ委員出席スルニ非ザレバ會ヲ開クコトヲ得ズ

附則

一、本内規ハ昭和十六年四月一日ヨリ施行ス

○附表

學生生徒表

(昭和十八年五月末日現在)

種別	大					計	醫學部		院
	醫學ニ關スル事項	工学ニ關スル事項	農學ニ關スル事項	法學ニ關スル事項	文學ニ關スル事項		醫學	專攻	
昭和十一年以前入學									
昭和十二年入學							中一	中一	
昭和十三年入學							中四	中二	三
昭和十四年入學							中四	中八	一四
昭和十五年入學							六	三	六
昭和十六年入學							六	九	四
昭和十七年入學							中二	中一	一
昭和十八年入學							中一	中一	一
合計							中一	中七	八五
	一	六	四	六	六		中一	中七	八五

部	工學部							醫學部		院	
	航空學科	造船學科	冶金學科	採鑛學科	應用化學科	電氣工學科	機械工學科	土木工學科	專攻		醫學
中一									中一	中一	
					一				中四	中二	三
									中四	中八	一四
					一				六	三	六
					一	一			六	九	四
海一				一	三	一	三	四	中二	中一	一
海陸一五三三	海一四二	二	八	三〇	海一六	海陸二五二三	海二一一	三	一〇	二	一七
海一陸六五四	海七八二	海陸二一九	三〇	海陸三一三	海二四	海陸六九二九	海三一六	二	二	三	三四
								中二	中一		六
海陸二中七四一	海一八二四	海陸五一二	三九	海陸七三三	海四二四	海陸中九四一七	海中六一三	中一	中七	四	八五
								中一	中七	四	八五

○附表 學生生徒表

法學士志望	農學部							計合		專攻生	種別
	計	合	專	農	水	林	農	計	合		
生	科	生	工	學	科	科	科	生	科	生	
									中	三	昭 和 十 年 以 前 入 學
一										一	昭 和 十 二 年 入 學
選 一										一	昭 和 十 三 年 入 學
二		二							一	一	昭 和 十 三 年 入 學
選 一 四		四				一	三			四	昭 和 十 四 年 入 學
選 一 七		九		三		一	二	三		海 一 二	昭 和 十 五 年 入 學
七 七		滿 六 一 〇		三	四	八	滿 二 八	一 七	一	海 一 陸 四 六 五 六	昭 和 十 六 年 入 學
△三 選中 二二八	一	一 泰 中 三 一 三 一	一	中 一 一 二	泰 一 一	二 二	中 四 一 四	中 四 一 二	一	海 三 三 陸 六 八 五 三	昭 和 十 七 年 入 學
									一		昭 和 十 八 年 入 學
△四 選中 五二〇	一	二 泰 中 滿 〇 一 三 一 六	一	中 一 一 八	泰 一 一 五	三 二	中 滿 七 一 一 八	中 六 一 三	三	陸 海 五 一 五 中 二 〇 五 三 九	合 計

欠

MISSING

○附表 學生生徒道都府縣別

山梨	福井	石川	富山	新潟	神奈川	東京	千葉	埼玉	群馬	栃木	茨城	福島	山形	秋田
	一					六		一						
	二專一		三	一專五	一專一	九專五	二			一	四專一		一專二	二專一
	一	五	一二	五	一	一七專一	一	一	一	二	一	二	二	
二		二	一	四	一	一一	三	三	一	七	三		一	四
								再						
三	六選一	二	八	六	四	六三	五	一六	二	四	三選一	七	三	五
一			四	一	一	一〇			一			一	一	一
六	一〇選專	九	二八	一七專五	八專一	一一六專六	一一	再 一一	一五	一四	一一選專	一〇	八專二	一二專一

○附表 學生生徒道都府縣別

道都府縣別	區分	學部別	學生	生徒	合計	
道都府縣別	區分	大學院	一	六	七	
		醫學部	一	一	二	
		工學部	一	一	二	
		農學部	一	一	二	
		法文學部	一	一	二	
		理學部	一	一	二	
		合計	一	六	七	
		京都府	一	一	一	二
		大阪府	一	一	二	三
		兵庫縣	一	一	二	三
		奈良縣	一	一	二	三
		和歌山縣	一	一	二	三
		鳥取縣	一	一	二	三
		島根縣	一	一	二	三
岡山縣	一	一	二	三		

道都府縣別	區分	學部別	學生	生徒	合計	
道都府縣別	區分	大學院	一	六	七	
		醫學部	一	一	二	
		工學部	一	一	二	
		農學部	一	一	二	
		法文學部	一	一	二	
		理學部	一	一	二	
		合計	一	六	七	
		東京都	一	一	一	二
		滋賀縣	一	一	二	三
		三重縣	一	一	二	三
		愛知縣	一	一	二	三
		靜岡縣	一	一	二	三
		岐阜縣	一	一	二	三
		長野縣	一	一	二	三

學部別	都道府縣別							合計
	臺 灣	樺 太	朝 鮮	滿 洲	中 華 民 國	泰 國	合 計	
大學院			五					八三
醫學部	六專一		一專五		三・二專一四			四七五
工學部					三			一四四
農學部								五九七
法文學部								三二〇
理學部								六
合計	七專一	一	一五	三	四一專二二	二	九四	△再八二七 五一專二〇一

備考
 工學部ニ於テ「委」印ヲ附シタルハ委託學生、「專」印ハ專攻生ナリ
 法文學部ニ於テ△印ハ本學部規則第三十五條ニ依ル外國學生、再印ハ本學部規程二十一條ニ依ル再入學者、
 選印ハ選科生ナリ

臨時附屬醫學專門部生徒都府縣別

(昭和十八年五月末日現在)

都府縣別	人員	都府縣別	人員	都府縣別	人員	都府縣別	人員
東京	一	神戶	一	大阪	二	京都	一
茨城	一	和歌山	二	長野	二	石川	一
愛知	一	岐阜	二	滋賀	一	兵庫	一
廣島	八	岡山	二	徳島	二	愛媛	七
鳥取	一	香川	三	島根	四	山口	一
福岡	七七	佐賀	一七	長崎	一	熊本	一〇
大分	二七	宮崎	二	鹿兒島	二	臺灣	一一
朝鮮	四						
合計							二四二

學生年齡表

(昭和十八年五月末日調)

種別	最高年齢		最低年齢		平均年齢
	昭和七年入學	昭和十年入學	昭和七年入學	昭和十年入學	
昭和三一年三月	三一年三月	三一年三月	三一年三月	三一年三月	三一年三月
昭和十七年三月	三一年三月	三一年三月	三一年三月	三一年三月	三一年三月

○附表 臨時附屬醫學專門部生徒都府縣別 學生年齡表

○附表 學生年齡表

學														
科學工氣電							科學工械機							
昭和十一年入學	昭和十七年十月入學	昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十四年入學	昭和十三年入學	昭和十二年入學	昭和十七年十月入學	昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十五年入學	昭和十四年入學	昭和十三年入學	昭和十年入學	昭和十七年十月入學
三一、一〇	二三、三	二四、〇	二五、一二	二五、二	二八、七	二七、一〇	二二、二	二五、二	二五、一	二四、七	二三、二	二六、四	二五、六	二八、五
三一、〇	一九、一一	二一、二	二三、二	二五、二	二八、七	二七、一〇	一九、三	二〇、四	二一、二	二二、八	二三、二	二六、四	二五、六	二〇、二
三一、〇	二一、一〇	二三、二	二三、八	二五、二	二八、七	二七、一〇	二〇、一〇	二二、五	二二、〇	二三、九	二三、二	二六、四	二五、六	二一、八

醫 學 部												種 別	學 生 年 齡		
科學工木土						科 學 醫							最 高	最 低	平 均
昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十五年入學	昭和十四年入學	昭和十年入學	昭和十七年十月入學	昭和十七年四月入學	昭和十六年入學	昭和十五年入學	昭和十四年入學	昭和十三年入學	昭和十二年入學	昭和十一年入學	最 高	最 低	平 均
二四、〇	二八、四	二六、四	二八、五	三一、五	二五、一	二七、三	三七、三	二九、八	二七、二	二六、八	二九、三	二八、四	二〇、二	二七、一〇	二七、三
二〇、二	二三、一	二二、二	二五、六	三一、五	一九、五	二〇、三	二一、三	二二、三	二三、九	二五、六	二九、三	二七、一〇	二〇、二	二七、一〇	二七、三
二二、六	二三、三	二四、〇	二六、一一	三一、五	二一、六	二二、三	二三、八	二四、八	二六、四	二五、四	二九、三	二七、三	二〇、二	二七、一〇	二七、三

○附表 學生年齡表

農												科		
科學化藝農			科學農						科學空航			科		
昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十五年入學	昭和十四年入學	昭和十八年入學	昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十五年入學	昭和十三年入學	昭和十七年十月入學	昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十五年入學	昭和十年入學	昭和十七年十月入學
二八、三	二八、四	二五、八	二六、八	二九、二	二八、八	二八、九	二六、六	二六、五	二三、〇	二五、二	二五、二	二三、一	三〇、一	二二、九
二一、三	二一、四	二五、八	二六、八	二〇、四	二一、一	二一、六	二六、〇	二六、五	一九、三	二〇、三	二一、一	二三、一	三〇、一	二〇、〇
二三、二	二三、三	二五、八	二六、八	二三、四	二四、三	二四、一〇	二六、六	二六、五	二〇、二	二三、四	二三、三	二三、一	三〇、一	二一、二

部												種	
學船造		科學金冶			科學鑽探			科學化用應				種	
昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十七年十月入學	昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十七年十月入學	昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十五年入學	昭和十七年十月入學	昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十五年入學	昭和十五年入學
三〇、六	二八、二	二二、九	三〇、六	二八、二	二四、四	二四、〇	二五、一〇	二六、〇	二三、三	二四、五	二五、一〇	二四、一〇	二四、一〇
二〇、三	二一、三	二〇、〇	二〇、三	二一、三	一九、四	二〇、七	二三、二	二六、〇	一八、四	二〇、七	二一、四	二四、〇	二四、〇
二三、五	二三、四	二一、二	二三、五	二三、四	二一、四	二三、四	二三、一	二六、〇	二一、四	二三、四	二三、一	二四、四	二四、四

○附表 學生年齡表

學 理						部 學 文 法								
學 化		學 理 物				經 文 法								
昭和十七年四月入學	昭和十六年入學	昭和十七年十月入學	昭和十七年四月入學	昭和十六年入學	昭和十五年入學	昭和十四年入學	昭和十七年十月入學	昭和十七年四月入學	昭和十六年入學	昭和十五年入學	昭和十四年入學	昭和十三年入學	昭和十二年入學	昭和十一年入學
三七、三	三〇、一一	三〇、六	二七、六	三五、六	三一、八	〇	△ 二八、〇 二八、一	△ 二四、四 二四、一	三九、一	三七、五	二七、一〇	三一、一	二八、〇	三一、〇
二一、九	二三、八	一八、八	二一、三	二二、二	二三、八	〇	△ 二二、八 二二、〇	△ 二四、〇 二四、一	二一、九	二三、三	二四、一	二六、九	二八、〇	二七、二
二五、一一	二四、一一	二二、五	二二、〇	二六、七	二七、七	二五、一〇	△ 二六、一 二六、〇	△ 二四、二 二四、一	二三、一一	二六、四	二五、七	二八、一一	二八、〇	二九、一

部 學												種 別		
科學工業農				科學產水				科學林				最 高	最 低	平 均
昭和十年入學	昭和十八年入學	昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十五年入學	昭和十八年入學	昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十八年入學	昭和十七年入學	昭和十六年入學	昭和十四年入學			
三四、八	二七、四	二五、九	二八、二	二六、五	二四、七	二六、五	二六、六	二五、一〇	二七、七	二七、三	二五、八	二五、六	二〇、四	二〇、七
三四、八	二〇、四	二一、六	二三、九	二四、一〇	二〇、七	二三、八	二一、三	二〇、四	二一、四	二三、三	二五、八	二〇、四	二〇、四	二二、七
三四、八	二三、八	二三、一	二五、五	二五、二	二二、五	二四、二	二三、六	二二、二	二三、三	二四、三	二五、八	二二、七	二二、七	二二、七

種別	部					最高	最低	平均	備考
	學數	學質地		昭和十七年十月入學	昭和十七年四月入學				
		昭和十七年十月入學	昭和十七年四月入學						
昭和十七年十月入學	二九、五	二八、八	二二、二	三一、六	二五、四	一九、八	二〇、三	二五、一〇	
昭和十七年四月入學	二八、八	二二、二	三一、六	二二、二	二一、八	一九、八	二一、四	二五、一〇	
昭和十七年十月入學	二九、五	二八、八	二二、二	三一、六	二五、四	一九、八	二〇、三	二五、一〇	

臨時附屬醫學專門部生徒年齢表

(昭和十八年五月末日調)

入學年度	最高			最低			平均	備考
	昭和十五年入學	昭和十六年入學	昭和十七年入學	昭和十五年入學	昭和十六年入學	昭和十七年入學		
昭和十五年入學	三〇、年	二九、九	二五、一〇	一九、年	一八、三	一七、三	二〇、年	年度内一名退學ス
昭和十六年入學	二九、九	二五、一〇	二〇、一〇	一八、三	一七、三	一七、三	二〇、一〇	年度内一名死亡ス
昭和十七年入學	二五、一〇	二〇、一〇	一七、三	一七、三	一七、三	一七、三	一九、四	年度内一名退學ス
昭和十八年入學	三二、一〇	一七、〇	一七、〇	一七、〇	一七、〇	一七、〇	一八、九	

昭和十八年本專門部入學志願者數
同 入學試験合格者

七〇〇名
六〇名

卒業生表

(昭和十八年五月末日調)

學科別	年次						計
	昭和十四年	昭和十五年	昭和十六年	昭和十七年	昭和十八年	昭和十九年	
醫學部	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三
計	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三
土木工學	六	六	六	六	六	六	六
機械工學	六	六	六	六	六	六	六
電氣工學	七	七	七	七	七	七	七
應用化學	八	八	八	八	八	八	八
探鑛學	七	七	七	七	七	七	七
冶金學	七	七	七	七	七	七	七
造船學	七	七	七	七	七	七	七
計	九三	九三	九三	九三	九三	九三	九三

○附表 臨時附屬醫學專門部生徒年齢表 卒業生表

福岡臨時教員養成所

九州帝國大學一覽表終

計	昭和十八年	昭和十七年	昭和十六年	年次		學科別
				次	學科別	
2455		123	233	科學醫	醫學部	
2455		123	233	計	醫學部	
318		17	24	學工木土	工學部	
421		28	44	學工械機		
445	1	23	43	學工氣電		
358		22	42	學化用應		
306		20	40	學鑛探		
278		24	40	學金冶		
172		12	21	學船造		
39		11	18	學空航		
2337	1	157	272	計		
446		21	38	學農	農學部	
483		30	59	學化藝農		
183		14	17	學林		
31		5	7	學工業農		
1143		70	121	計		
1986	2	92	149	學法	法文學部	
576	1	22	17	學文		
820	1	107	101	學濟經		
3382	4	221	267	計		
19	9	10		學理物	理學部	
24	14	10		學化		
5	2	3		學質地		
48	25	23		計		
9365	30	594	893	計		合

目次

○沿革

○福岡臨時教員養成所規則

○福岡臨時教員養成所職員

生徒姓名

生徒表

生徒年齡表

生徒府縣別調

一 一 八 〇 一 一 三

○沿革

昭和十七年

二月十二日 文部省告示第五四號ヲ以テ九州帝國大學ニ福岡臨時教員養成所設置セラレ四月ヨリ開所ス

○福岡臨時教員養成所規則

第一條 本所ニ數學科ヲ置ク

第二條 數學科ノ學科目左ノ如シ

修身、公民、教育學、數學、圖學、物理學、力學、心理學論理學及哲學、外國語、體操及教練トス

第三條 修學年限ハ三箇年トス

第四條 學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル

第五條 學年ヲ分チテ左ノ三學期トス

第一學期 四月一日ヨリ八月三十一日ニ至ル

○沿革 ○福岡臨時教員養成所規則

○福岡臨時教員養成所規則

計	體操及教練	外國語	心理學論理學及哲學	力學	物理學	國學	數學				教育學	公民	修身	
							數學演習	實用數學	解析學	幾何學				
三五	四	三	二		三		四	一	四	六	三	二	二	一
三五	四	三	二		三		六	二	六	二	二	二	二	一
三五	四	三	二	三	二	二	六	四	三		一	二	二	一

學科目	學年	數 學 科		
		第一學年	第二學年	第三學年
		每週	教授	時數

數 學 科

第七條 各學年每週教授時數ノ配當左ノ如シ

春季 四月一日ヨリ四月十日ニ至ル
 夏季 七月十一日ヨリ九月十日ニ至ル
 冬季 十二月二十六日ヨリ翌年一月七日ニ至ル

祝日祭日

九州帝國大學記念日 五月十一日

第二學期 九月一日ヨリ十二月三十一日ニ至ル
 第三學期 翌年一月一日ヨリ三月三十一日ニ至ル
 第六條 授業ヲ行ハサル日ハ左ノ如シ

日曜日

備考

- 一、第三學年ノ演習中ニハ教授實習ヲ含ム
- 二、實用數學ニハ測量學ヲ含ム

第八條 生徒ノ定員ハ左ノ如シ

- 一 學年 三十名

第九條 本所ニ於テハ入學試驗料及授業料ヲ徵收セス

第十條 入學者ノ資格ハ左ノ如シ

- 一、師範學校、官公立中學校ノ卒業生及中學校ノ學科程度ト同等以上ト文部大臣ニ於テ認定シタル學校ノ卒業生
- 二、專門學校入學者檢定規程ニ依リ試驗檢定ニ合格シタル者又ハ專門學校入學者檢定規程第十一條第二項ニ該當スル者
- 三、國民學校訓導免許狀ヲ有スル者

第十一條 入學志願者ハ左ノ書類ヲ本所ニ差出スヘシ但シ書類書式ハ別ニ定ム

一、入學願書

二、履歷書(用紙美濃紙)

三、寫眞(最近三ヶ月以内ニ撮影シタル手札型半身脱帽ノモノ裏面ニ氏名ヲ記入スヘシ)

四、前條第一號ニ該當スル者ハ出身學校長ノ推薦書及學業成績並人物考查書

五、前條第二號ニ該當スル者ニシテ試驗檢定ニ合格シタル者ハ合格證明書、無試驗檢定合格者ハ認定證明書

六、前條第三號ニ該當スル者ハ免許狀寫

七、戶籍抄本

八、所屬長官ノ承認書(現ニ官職ニ在ル者、服務義務年限中ノ者並現ニ在學セル者ニシテ卒業後服務義務ヲ生スル者ニ限り之ヲ要ス)

第一號乃至第四號ハ學校出身者ニ在リテハ出身學校長ヲ經由スヘシ

第十二條 本所ニ入學セシムヘキ生徒ハ入學志願者ニ就キ選抜試驗ニ依リ之ヲ定ム

選抜試驗ノ科目、期日、募集人員及其ノ他必要ナル事項ハ其ノ都度官報ヲ以テ之ヲ告示ス

第十三條 入學ヲ許可セラレタル者ハ保證人ヲ定メ誓約書ヲ差出スヘシ

管理者ニ於テ前項ノ保證人ヲ不適當ナリト認ムルトキハ之ヲ變更セシムルコトアルヘシ

○福岡臨時教員養成所規則

第十四條 疾病其ノ他ノ事故ニ因リ成業ノ見込ナシト認定シタルトキハ退學ヲ命ス

第十五條 退學セントスルトキハ保證人連署ノ上願出ヘシ

第十六條 本所ノ規則命令又ハ示達ニ悖戾シ若クハ風紀ヲ紊ス等ノ行爲アリタルトキハ其ノ情狀ニ依リ左ノ懲戒ニ處ス

- 一、謹 慎
- 二、停 學
- 三、放 校

第十七條 各學年ノ課程ノ終了又ハ全學科ノ卒業ハ該學年間ニ於ケル平素ノ學業及試験ノ成績ヲ考査シテ之ヲ決定ス但シ管理者ノ見込ニ依リ某學科ノ試験ヲ行ハサルコトヲ得

第十八條 本所所定ノ課程ヲ終了セル者ニ卒業證書ヲ授與ス

第十九條 本所卒業者ハ卒業證書受得ノ日ヨリ左ノ期間引續キ教育ニ關スル職務ニ從事スル義務ヲ有ス

- 一、學資ノ支給ヲ受ケサル者ハ其ノ修業年限ノ二分ノ一ニ相當スル期間
- 二、學資ノ支給ヲ受ケタル者ハ其ノ支給ヲ受ケタル年限ニ第一號ノ期間ヲ加ヘタル期間

前項ノ期間中一ケ年ハ文部大臣ノ指定ニ從ヒ奉職スル義務ヲ有スルモノトス

第二十條 前條ノ外服務義務ニ關シテハ大正十年四月文部省令第二十九號高等師範學校等卒業生服務規則ニ依ル

第二十一條 生徒中毎學年三十名ヲ限り給費トシ月額貳拾圓ヲ支給ス

第二十二條 左ノ各號ニ該當スル者ハ左學中補給シタル學資及授業費ヲ償還スヘシ但シ情狀ニ依リ其ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトアルヘシ

- 一、第十四條ニ依リ退學ヲ命セラレタル者
- 二、第十五條ニ依リ退學シタル者
- 三、第十九條ノ義務ヲ盡ササル者、服務年限中懲戒處分ニ依リ免職又ハ免許狀褫奪ノ處分ヲ受ケタル者

第二十三條 前條ニ依リ償還セシムヘキ授業費ハ月額金五圓トシテ計算ス

第二十四條 本規則ニ掲ケサル事項ハ九州帝國大學通則ヲ準用ス

附 則

本規則ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○福岡臨時教員養成所規則

○福岡臨時教員養成所職員

(昭和十八年七月二十日現在)

八

管理
者
主
事
講
師

九州帝國大學總長 荒川文六
九州帝國大學理學部長 西久光

修身

九州帝國大學助手 永野羊之輔

公民

九州帝國大學助教授 林田和博

教育學

九州帝國大學法文學部講師 吉村正晴

數學

九州帝國大學教授 松濤泰巖

數學

九州帝國大學教授 福原滿洲雄

數學

九州帝國大學教授 本部均

數學

九州帝國大學助教授 北川敏男

數學

九州帝國大學助教授 近藤基吉

數學

九州帝國大學助教授 佐藤德意

數學

九州帝國大學助教授 井上正雄

九州帝國大學理學部講師 柴垣和三雄

九州帝國大學助手 大山拓夫

九州帝國大學助手 折原正江

九州帝國大學助教授 水野善右衛門

九州帝國大學助教授 田村次雄

佐賀高等學校教授 秋重義治
九州帝國大學法文學部講師

九州帝國大學助教授 田中晃

九州帝國大學助教授 中山竹二郎

九州帝國大學法文學部副手 讚井鉄男

福岡女子專門學校教授 室井正中

陸軍少佐 沖久吉

陸軍中尉 戶村義人

論理及哲學

外國語(英語)

外國語(獨語)

體操

配屬將校

教師

○福岡臨時教員養成所規則

九

○生徒姓名

○生徒姓名

數學科

昭和十七年入學

阿部喜三 福岡 有馬 修宮崎
池田正義 鹿兒島 石井 勳 福岡
井上嘉基 福岡 岡崎 萬根 宮崎
恩塚幸男 大分 門松 元吉 鹿兒島
木原立雄 福岡 木村 清太郎 福岡
下川龍巳 福岡 竹下 義正 鹿兒島
手榮健一 福岡 中村 貞幸 福岡
藤島優福岡 堀田 正則 熊本
村上正康 福岡 山下 康隆 熊本
南野 口勝 康佐 賀本

昭和十八年入學

秋元信重 高知 安成 淑郎 福岡
內山田一夫 福岡 內田 吉繼 佐賀
太田黑一 福岡 大石 義明 福岡
小島敏之 福岡 小柳 德光 佐賀
佐藤春男 長崎 榮田 光保 愛媛
一ノ瀬 幸龜 佐賀
江崎 靖之助 福岡
久野 英彦 福岡
古賀 登佐 賀
下村 富士登 佐賀

(昭和十八年五月末日現在)

生徒表

(昭和十八年五月末日現在)

學科	學科別	昭和十七年入學	昭和十八年入學	計
數學	數學科	二六	二七	五三
計		二六	二七	五三

○印ハ給費生
△印ハ私費生

生徒年齢表

種	數學科	別			平均
		昭和十七年入學	昭和十八年入學	計	
		二九、一	二九、九	二九、五	二〇、五
		一七、五	一八、六	一八、一	二一、五

○生徒姓名

生徒府縣別調

府縣別	數學科	計	府縣別	數學科	計
福岡	二二	二二	大分	六	六
佐賀	八	八	山口	二	二
長崎	二	二	高知	一	一
熊本	四	四	愛媛	一	一
鹿兒島	五	五	計	五三	五三
宮崎	二	二			

昭和十九年三月廿五日印刷
昭和十九年三月三十日發行

九州帝國大學

九州帝國大學內

印刷者 笹生 亨 二

印刷所 九州帝國大學印刷所

281
12

北京師範大學

中國歷史研究所

圖書館

